

# PlugX

---

# ClipperLite

for Adobe® Illustrator®

ユーザーズガイド



株式会社 地理情報開発  
CHIRI Geographic Information Service Co., Ltd.

Adobe, IllustratorはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です

PlugX-ClipperLiteをお買い上げ頂きありがとうございました。

本プラグインを利用することによって、Adobe® Illustrator®のベクトルアートワークから必要部分のオブジェクトだけをきれいに切り抜いて、データを軽く、扱いやすくすることが可能になります。

本プラグインは従来のクリッピングマスクで「隠す」のではなく、データそのものをクリップします。不要なデータを削減することで、処理時間を節約して出力トラブルの危険性も減らします。

切り抜き実行後も、切り抜き前のレイヤー構造がそのまま維持されているので容易に編集できます。地図などの複雑なアートワークから一部分だけを使いたい、という場合等に最適です。

---

## Contents

1. インストールと登録 .....	3
I. インストール	
II. アンインストール	
III. シリアル番号の登録	
IV. ライセンス認証	
2. 使用方法 .....	8
I. 手順	
3. 機能制限事項 その他 .....	10

---

■本書に記述した内容や操作画面デザインは、改良のため予告なく変更する場合があります。

■サポートについて

本商品の使用方法に関するご質問の受け付けやアップデートのご提供などのサポートは、原則として電子メールまたはWebページにて行います。詳細は弊社Webサイト<http://www.chiri.com/>をご参照下さい。

■Adobe, Illustratorは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

---

開発・販売 株式会社 地理情報開発  
〒102-0081 東京都千代田区四番町4-8 野村ビル4階  
TEL 03-3556-9908（営業） FAX 03-3556-9909

Copyright©2007 CHIRI Geographic Information Service Co., Ltd. All rights reserved. 2007/11(1)

# 1. インストールと登録

## I. インストール

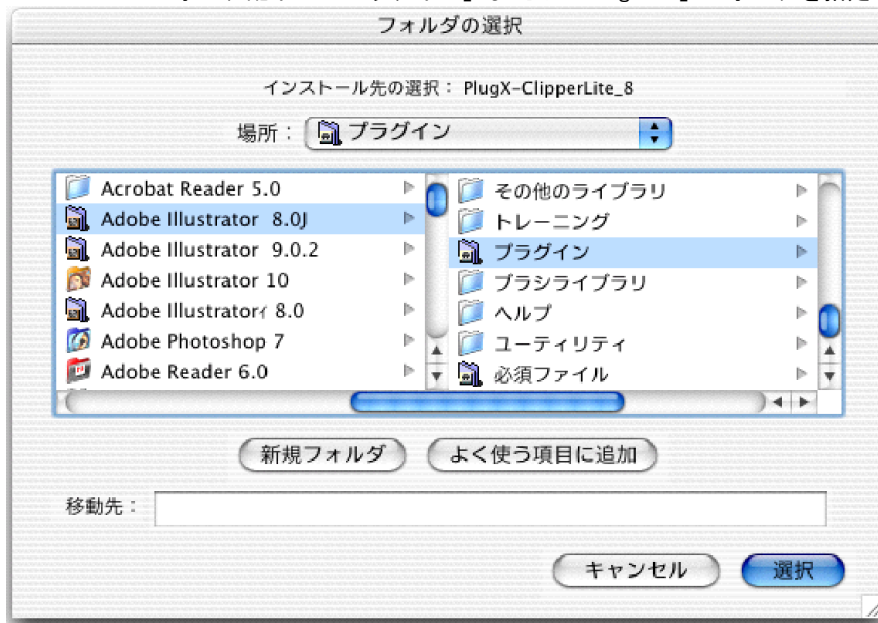
Macintosh版、Windows版とも、インストーラーからプラグインをセットアップします。

### I- 1. Macintosh版

インストーラー (Setup PlugX-ClipperLite) をクリックして起動します。  
お使いのIllustrator®バージョンと合ったものを選択し、インストールボタンをクリックします。



Illustrator®フォルダ配下の「プラグイン」または「Plug-ins」フォルダを指定して下さい。



例) Macintosh HD: アプリケーション: Adobe Illustrator 8.0J: プラグイン

指定したプラグインフォルダ配下に “PlugX-ClipperLite\_XX” フォルダが自動作成され、そこにインストールします。

上記の例では “PlugX-ClipperLite\_8” が作成されます。

## I-2. Windows版

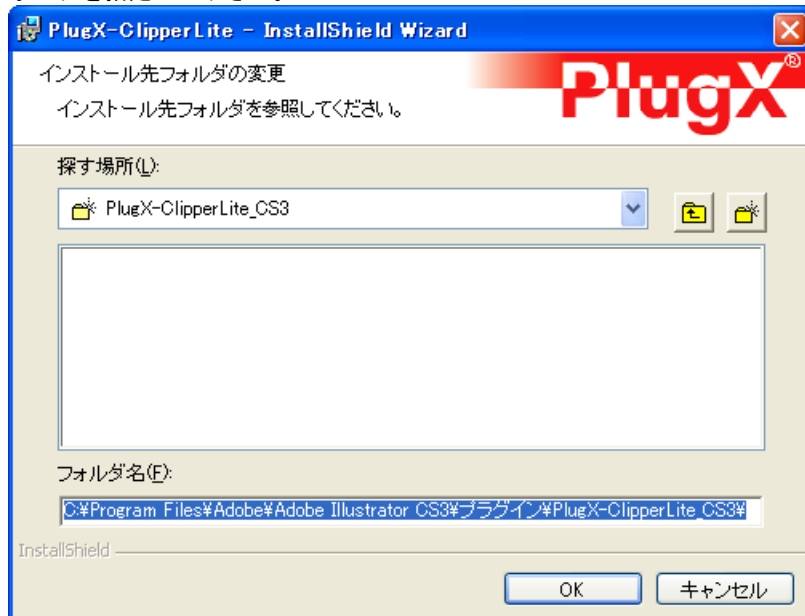
インストーラー (Setup PlugX-ClipperLite) をクリックして起動します。  
お使いのIllustrator®バージョンと合ったものを選択し、使用しないものは“×”マークにします。



「インストール先」を変更しない場合は、プラグインフォルダ配下に“PlugX-ClipperLite\_XX”フォルダが自動作成され、そこにインストールします。

例) C:\Program Files\Adobe\Adobe Illustrator CS3\プラグイン\PlugX-ClipperLite\_CS3

もし、Illustrator®を他の場所にインストールしている場合は、「プラグイン」または「Plug-ins」フォルダを指定して下さい。



変更場所の指定後、上記の「探す場所」にある“PlugX-ClipperLite\_XX”を「フォルダ名」に追加してください。アップデート時などに自動検索に利用されます。

## II. アンインストール

### II-1 Macintosh版

- ①Finderを使用し、プラグインをインストールしたIllustrator®フォルダ配下の「プラグイン」または「Plug-ins」フォルダ配下を参照します。
- ②インストールを実行した時に、指定したプラグインフォルダ配下に“PlugX-ClipperLite\_XX”フォルダが作成されていますので、これを削除します。

### II-2 Windows版

- ①インストール時に使用したインストーラーを起動します。
- ②下のメニューが起動されます。もし、全てのバージョンがインストールされていない場合、自動で更新インストールが実行される場合がありますので、もう一度インストーラーを起動してください。



「削除」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。次の画面で、「削除」ボタンをクリックして完了です。

### Ⅲ. シリアル番号の登録

インストールが終わったら、Illustrator®を起動します。初回起動時に次のようなシリアル番号確認ダイアログが表示されます。シリアル番号はユーザ登録カードをご参照の上入力して下さい。正しくライセンスが確認されるとIllustrator®が正常に起動します。「キャンセル」ボタンを押すと、Illustrator®は起動しませんが本プラグインはまだ動作しません。

一旦登録が完了すると、以降はこのダイアログボックスは表示されません。

入力した登録情報は、Illustrator®の次のメニューから「PlugX- ClipperLite〇〇.aip」を選択して詳細を表示すると、いつでも確認することができます。

Windows版：

Illustrator®CS3 : 「ヘルプ」 - 「PlugXについて...」

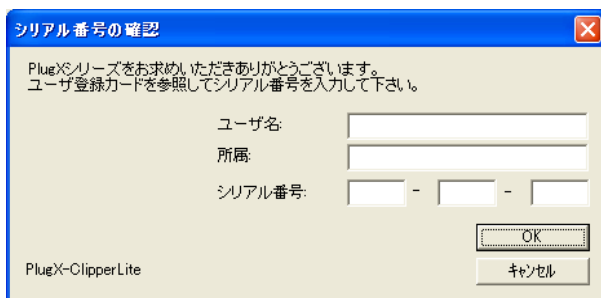
上記を除く場合 : 「ヘルプ」 - 「プラグインについて...」

Macintosh版

Illustrator®10 : 「Illustrator」 - 「プラグインについて...」

Illustrator®CS3 : 「Illustrator」 - 「PlugXについて...」

上記を除く場合 : アップルメニュー内の「プラグインについて...」



初回起動時シリアル番号確認ダイアログ



インストール後の確認

インターネットが利用可能な環境では

「Webサイトを開く」ボタン

で、弊社Webサイトが開きます。

製品情報のページにて「PlugXプラグイン」シリーズの最新情報を提供しております。

#### IV. ライセンス認証

シリアル番号の登録が成功すると、ライセンス認証のダイアログボックスが現れます。  
大変お手数ですが、パッケージに同梱されている別紙『ライセンス認証の手順について』をご参照の上、  
ライセンスキーを入手してご登録をお願い致します。

- ★ インストール後、Illustratorの初回起動時より60日の間は、ライセンスキーを登録しなくてもご使用が可能です。期限を超えると、登録するまでプラグインを使用できなくなります。
- ★ 登録期限は、インストールしたIllustratorのバージョンにかかわらずパソコン単位で決まりますので  
ご注意ください。例えば、Illustrator8用にインストールして起動し、そのまま認証登録を行わず60日  
以上経過後にIllustrator9用のプラグインをインストールしても、既に認証期限を経過していることにな  
ります。
- ★ この認証は、Windows版の場合、パソコン1台につき1回行えば完了です。例えば、Illustrator8で認  
証登録を行えば、そのままIllustratorCS2でもお使いいただけます。
- ★ Macintosh版の場合、Mac OS X用とMac OS 9 / Classic環境用は別々のライセンスキー登録が必要で  
す（認証期限もMac OS X環境とMac OS 9 / Classic環境では別々に設定されます）。1台のMacで両方  
の環境をご利用の場合、2回のライセンスキー取得・登録が必要です。例えばIllustratorCSで認証登  
録した場合、IllustratorCS2ではそのまま使えますが、Illustrator8や9で使うためには、Classic環境  
用に再度ライセンスキー取得・登録を行ってください。

##### Windows版:

- ★ご使用のパソコンで、いずれかのバージョンのIllustratorを起動して1回認証を行えば完了

##### Macintosh版:

- ★Mac OS Xネイティブ環境のみ使用する場合 (Illustrator10以降)  
→Illustrator10以降で1回認証を行えば完了
  
- ★Mac OS 9.2ネイティブ環境のみ使用する場合 (Illustrator8～10)  
→Illustrator8～10のいずれかで1回認証を行えば完了
  
- ★Mac OS Xネイティブ環境と、Mac OS X Classic環境またはMac OS 9.2ネイティブ環境を同一パソ  
コン上で併用する場合  
→Mac OS Xネイティブ環境で動作するIllustratorで1回認証  
→Mac OS X Classic環境またはMac OS 9.2ネイティブ環境で動作するIllustratorで1回認証  
合計2回の認証を行って完了

その他ライセンスキーの入手方法など詳細につきましては、別紙『ライセンス認証の手順について』の説  
明をご覧ください。

## 2. 使用方法

### I. 手順

#### 1 切り抜き範囲形状の指定

切り抜き範囲形状は、パスを描いて指定します。どのレイヤーに作成してもOKです。

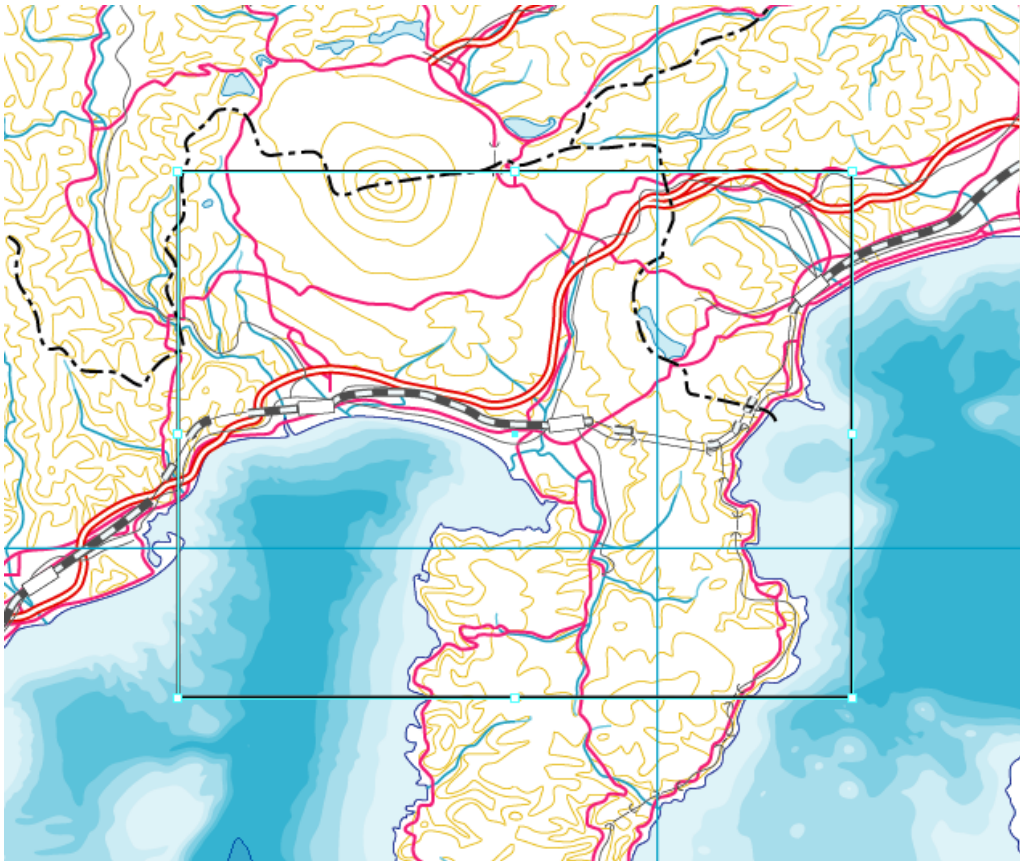
※指定できるのは単一の閉じた矩形（四角）パスで、複数のパス、グループパス、複合パスは指定できません。

通常のパスなので、PlugX-ClipperLiteの実行前にIllustrator®自体のパス編集機能を使用して納得のいくまで大きさや位置を編集できます。また、指定するパスは、塗りがあってもなくてもかまいません。ただし、画面の表示はプレビューでおこなってください。

以下のものは切抜き対象外ですので切り抜きたくないオブジェクトは設定により除外することができます。

- ・ロックされたオブジェクト
- ・非表示オブジェクト
- ・ロックされたレイヤー
- ・非表示レイヤー

作成した切り抜き範囲形状を選択した状態でプラグインを起動します。





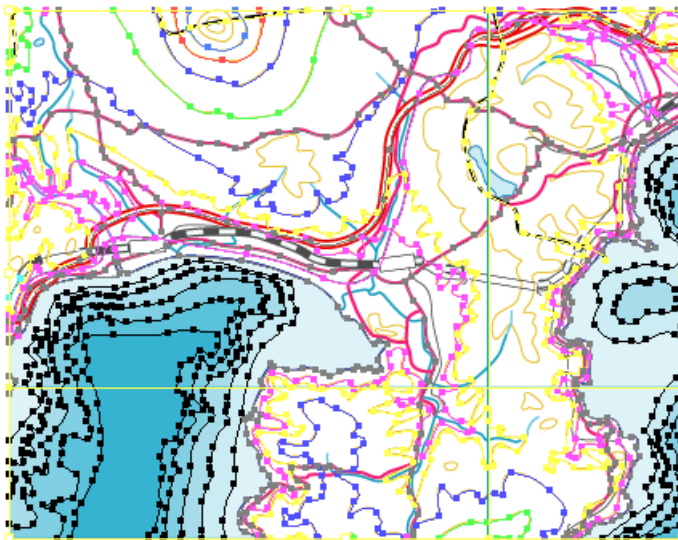
## 2 プラグインの起動

切り抜き範囲形状を選択した状態で

- ・ Illustrator®のメニュー  
「フィルタ」 - 「PlugX」 - 「ClipperLite」  
を選択します。
- ・ 誤った図形が選択された場合には、エラーメッセージが表示されます。



切り抜きが実行されます。



### 3. 機能制限事項 その他

---

#### 切り抜き範囲形状

・指定できるのは単一の閉じた矩形（四角）の通常パスで、複数のパス、グループパス、複合パスは指定できません。

#### 切り抜き対象

- ・テキスト及び単独のシンボルオブジェクトは、オブジェクトのバウンディングボックスが切り抜き範囲に一部でもかかるもの全てが残されます。
- ・ロックされたオブジェクト、非表示オブジェクト、ロックされたレイヤー、非表示レイヤーは、切り抜き対象外です。
- ・グラデーションあるいはパターンで塗られたパス及び破線は、色の着き方が若干変わる場合があります。
- ・画像オブジェクト、メッシュオブジェクト、シンボルグループオブジェクトは対象外です。
- ・切り抜き対象があまりに複雑な場合、正しく切り抜きが行われない場合があります。

#### 動作環境

**Windows版** : Microsoft Windows上でIllustrator8～CS3のいずれかが動作していること。

**Macintosh版** : Mac OS 9.2.xまたはMac OS X 10.2以降上でIllustrator8～CS3のいずれかが動作していること。